

1 報告事項

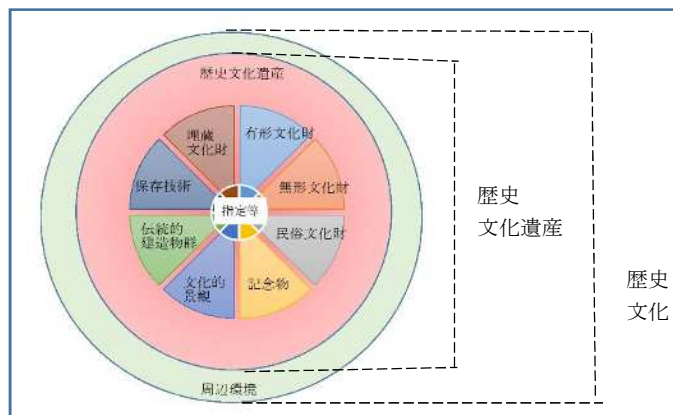
(1) 令和4年度第3回策定協議会

ア 報告事項について

なし

イ 計画対象について

- ・歴史文化遺産として整理し、図のようにしたのはわかりやすくてよいが、歴史文化遺産の定義をきちんと書き込み、説明すること。
- ・周辺環境の定義が必要である。
- ・天然記念物が歴史文化遺産でくくられることに疑義がある。
- ・周辺環境を整備するときの言葉が必要。



ウ 歴史文化の特徴について

- ・②弥生時代だけ「後期」が入っている。削った方がいい。
- ・④に中山道沿いの表現を追加が必要。
- ・⑤浦和画家は関東大震災前から成立しているので、表記を変えること。

エ アンケート結果について

- ・アンケート結果に偏りがあるので、予備校生や学生など若い人の意見も欲しい。
- ・「よくわからない」「知らない」という意見があったのはよかった。「語ること」という方向性が見えてくる。

オ 歴史文化遺産の保存と活用の課題・方針について

- ・「さ・い・た・ま」の4つの方針、また、将来像の「語ろう」は良いと思う。
- ・埋蔵文化財が「まもる」となっているが「さがす」ではないか ← 今回修正しました。

カ 文化財保存活用区域（氷川神社・大宮宿区域）の保存と活用について

- ・庁内部局との連携が一番大事。他の部署の動かないところをバックアップするようなものだといいい。
- ・具体的にどこが何をやるのかということまで決めておかないと、何一つ動かない。
- ・各区域に特化したものがあつた方がよい。
- ・課題の書き方に注意すること。
- ・アンケートもそうだが、VRやARの開発など産官学の連携を強めていってほしい。

(2) 令和4年度第2回文化財保護審議会

説明 令和4年度第1回、第2回の協議事項について説明

意見 ・近代のモノについても取り上げてほしい。

- ・コクーンシティ（片倉製糸）など、産業的なものが抜けている。
- ・構成要素に古文書が抜け落ちている。歴史を語る上では基本である。
- ・市の博物館同士の連携が必要。情報収集できない。